⑼　国立大学法人等債の明細

該当事項はありません。

⑽―１　引当金の明細

（単位：千円）

区　分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘　要
			目的使用	その他		
賞与引当金	5,525	11,364	5,525	—	11,364	
合　計	5,525	11,364	5,525	—	11,364	

⑽―２　貸付金等に対する貸倒引当金の明細

（単位：千円）

区　分	貸付金等の残高			貸倒引当金の残高			摘要
	期首残高	当期増減額	期末残高	期首残高	当期増減額	期末残高	
長期貸付金	—	90,550	90,550	—	—	—	
破産更生債権等	88,417	5,165	93,582	88,417	5,165	93,582	
未収学生納付金収入	1,692	—	1,692	—	—	—	
未収附属病院収入	2,384,678	150,103	2,534,781	2,589	130	2,719	
未収入金	43,800	58,538	102,338	—	—	—	
短期貸付金	—	5,610	5,610	—	—	—	
計	2,518,588	309,966	2,828,553	91,007	5,294	96,301	

㈱　貸倒見積高の算定方法

一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

⑽―３　退職給付引当金の明細

（単位：千円）

区　分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
退職給付債務合計額	25,198	25,937	2,734	48,401	
退職一時金に係る債務	25,198	25,937	2,734	48,401	
厚生年金基金に係る債務	—	—	—	—	
未認識過去勤務債務及び未認識数理計算上の差異	—	—	—	—	
年金資産	—	—	—	—	
退職給付引当金	25,198	25,937	2,734	48,401	

⑾　保証債務の明細

区　分	期首残高		当期増加		当期減少		期末残高		保証料収益
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	金額(千円)
国立大学財務・経営センター債務負担金	1	15,340,101	—	—	1	1,301,657	1	(1,278,705) 14,038,444	—

㈱　１．国立大学法人法附則第12条第３項の規定に基づき、国立大学法人は、文部科学大臣の定めるところにより、独立行政法人国立大学財務・経営センターが承継した借入金債務を保証するものであります。

２．（　）は、１年以内返済予定分を記載しております。

⑿　資本金及び資本剰余金の明細

（単位：千円）

区　分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘　要
資本金	政府出資金	1,027,949	—	—	1,027,949	
	計	1,027,949	—	—	1,027,949	
資本剰余金	資本剰余金					
	施設費	382,503	787,199	—	1,169,702	固定資産の取得
	目的積立金	—	180,074	—	180,074	固定資産の取得
	診療報酬債権承継	1,487,340	—	—	1,487,340	
	非償却資産承継	21,111	—	—	21,111	
	計	1,890,953	967,273	—	2,858,226	
	損益外減価償却累計額	2,345,004	324,749	—	2,669,753	
	損益外減損損失累計額	69,772	—	—	69,772	
	差引計	△　523,823	642,524	—	118,702	

⒀　積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細

⒀―１　積立金の明細

（単位：千円）

区　分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘　要
準用通則法第44条第１項積立金	3,474	75,179	—	78,653	当期増加額は前期の利益処分によるものである。
準用通則法第44条第３項積立金	265,474	—	265,474	—	当期減少額は目的積立金の取崩しとして固定資産の取得及び費用の発生に充てられたものである。
計	268,949	75,179	265,474	78,653	